

↓ 当案内および過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [50118] 胃癌HER2/*neu* (4B5) 《IHC法》

受託開始日

- 2026年9月1日(火)



胃癌HER2/*neu* (4B5) 《IHC法》

HER2は、胃癌に対する分子標的治療における重要なバイオマーカーです。本検査は、抗HER2ヒト化モノクローナル抗体(4B5)を用いた免疫組織化学染色(IHC)法によりHER2タンパクの発現量を評価し、HER2陽性の治療切除不能な進行・再発胃癌患者における抗HER2療法の適応判定を目的とした検査です。

検査要項

項目コード	50118
検査項目名	胃癌HER2/ <i>neu</i> (4B5) 《IHC法》 ^{*1}
検体量	未染標本スライド 5枚(4μm厚) ^{*2} [容器番号: 30番] または パラフィンプロック(腫瘍組織) ^{*2}
保存方法	常温
検査方法	免疫組織化学染色
報告様式	スコア: 0 / 1+ / 2+ / 3+ / 判定不能 ※上記の病理判定と組織所見をご報告いたします。
所要日数	6～10日 ^{*3}
検査実施料	690点([N002] 免疫染色(免疫抗体法) 病理組織標本作製「3」HER2タンパク)
判断料	130点(病理判断料)
備考	*1: ご依頼の際は「病理(特殊染色・免疫染色)検査依頼書」をご使用ください。 *2: スライドは剥離防止コートスライドガラスをご使用ください。組織標本の固定は10%中性緩衝ホルマリンが推奨されています。スライド枚数については、再検査用の検体も含んでいます。(推奨固定時間: 6～48時間) *3: 所要日数に再検査の日数は含まれません。また、パラフィンプロックでのご依頼の場合は別途日数がかかります。

参考文献

一般社団法人 日本病理学会 編「固形癌HER2病理診断ガイダンス」第3版, 2026.